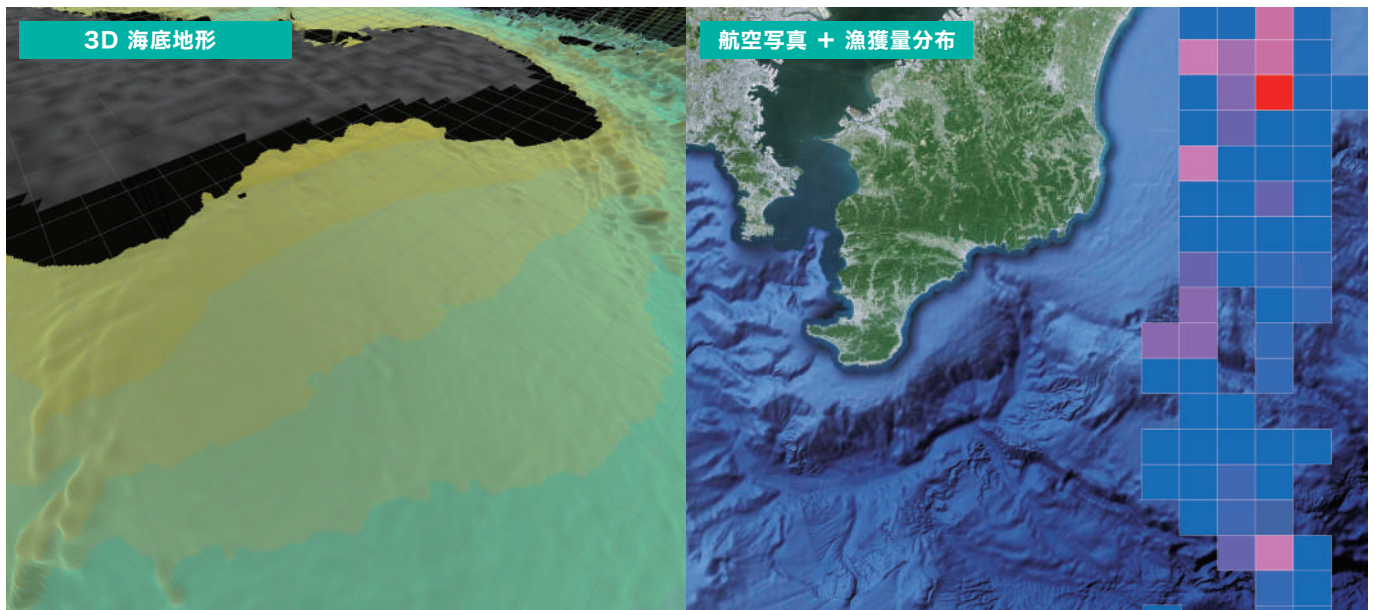


地理的情報を手がかりに海の社会経済活動を見える化。



SeaUp[®]プラスは地理的位置や環境情報を手がかりに海洋資源(生物・鉱物・エネルギー)を総合的に管理・分析し、空間的に可視化する**海のGIS**です。



適応事例

養殖

- 過去と現在の水温マップを活用してもずくの生産計画を適正化
- 海藻や貝類養殖の生産性アップ

洋上風力発電

- 構造物付近の地形変化量を数値解析
- 施工Before/Afterを3Dマップで把握
- 先行事業者との共通言語に活用

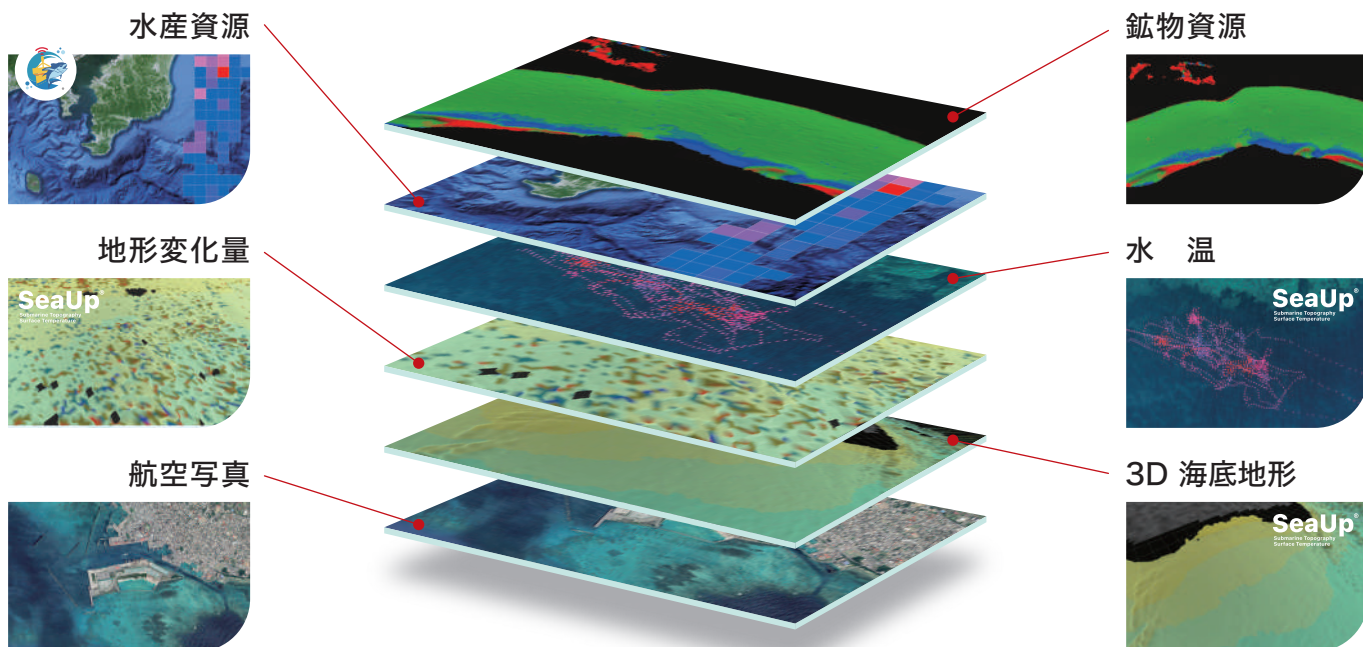
漁業

- 3D 海底地形で根の形状を把握
- 漁場に適応した漁法プロセスへの改善
- 漁獲高の安定化と漁獲量分布の把握

港湾管理

- 港湾や河口の土砂堆積の変化量を把握
- 比較年度をオンデマンドで設定可能
- しゅんせつ工事計画に反映

SeaUp®+ の階層構造例



SeaUp®プラスは、UpsideがSaaS提供している情報 (SeaUp®, パヤオナビ®) だけでなく
ユーザー保管のデータや常時観測中のデータも統合し、同一空間で可視化する**WEBアプリ**です。

アプリのインストール不要! 「SeaUp®+」はPCやタブレットのブラウザ上 で動作します。

地理的情報

SeaUp® + Google 航空写真 + ユーザー保管の測量データ

海洋資源

水産資源 鉱物資源 エネルギー資源

パヤオナビ + ユーザー保管データを統合

観測中の環境データ

+ サーバー間で API 連携し リアルタイムにデータ加工・統合

公益財団法人東京都中小企業振興公社様による「令和4年度ゼロエミッション推進に向けた事業転換支援事業(製品開発助成金)」を活用しています。